



新☆びゃくか（白花）たより

5月度例会の様子

手打ちそばぐる～ぶ

白 花

第 号： R 6. 5. 18

風薫る五月、一年で一番良い季節の到来です



長く厳しい冬が終わり、札幌のシンボル手稲山の残雪も消え、道民が待ちに待った野山の木々に新芽が芽生える新緑の季節が今年もやってきました。

内地と違って北海道は、約5カ月間が雪に閉ざされる状態が続く為、反動なのでしょうが短い期間を無駄のないように惜しむかのようにスポーツ或いは催事が続きますよね。既にライラック祭りに始まってYOSAKOIソランから北海道神宮祭と続き、11月のシティー・ジャズ24まで目白押しで予定されているようです。その間大通公園も絶え間なく催しが開催されて、市民は勿論観光客を楽しませてくれる観光都市札幌の面目躍如です。

例会ですが、先月石狩で行われた全麺協の初段審査会で見事合格された、うえN・Pさんの報告がありました。

おめでとうございます。

あとに続く希望者の方は早めに意思表示して頂ければ、会として合格に向けて全面的にバックアップ致します。

また先日、全麺協北海道支部の令和6年度総会と、20周年記念式典が有り、G10会長とたが副会長が出席してきたとの報告が有りました。それから、蕎麦打ちは生ものですから、清潔を第一に身なりもそれなりに綺麗にして頂きたいと切に思います。蕎麦打ちの方は、同日に江別で高段位者の講習会が有り、当会から4名の方が出席した為、例会は少人数での開催となりました。初段位取得のうえN・Pさんは早速1キロ打ちに切り替えました。たかが300gの粉の増量に思いもよらず苦戦のようでしたネ。前を向いて積極的にチャレンジする姿勢にアッパレです。

少人数のため時間がタップリ有ったので、先月入会されたAJさんにはG10会長が、どりさんにはたが副会長が指導を担当し、予定時間内にすべて終了する事が出来ました。

食事は、どりさんが自宅で用意してきた山菜蕎麦でした。

美味しいのは勿論ですが、細かい気遣いで用意され気持ちがこもっていて感謝です。

毎回、交代で食事を担当される皆さんにありがとうございます。

